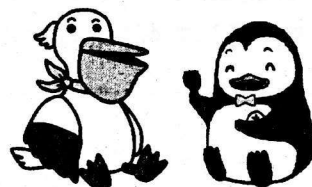


処遇に関する Q&A



～事例を通して考える、発達障害の特性と関わり方について～

〈研修のねらい〉

保護司の皆さん方には、第1回の定例研修後、たくさんの質問や疑問点等をお寄せいただき、ありがとうございました。本研修では、いただいた質問や疑問点のなかから、数多く寄せられたもの、保護司として知っておいていただきたい事項等についてピックアップし、グループ討議と講義に分けて取り上げることとしました。

前半は、対応に戸惑うであろうと思われる場面をいくつか想定し、実際そのような場面に遭遇した場合、どう対応すればよいのかについてグループ討議していただきます。

また、皆さん方の質問のなかに「発達障害を持つ対象者との接し方が難しい」というものがいくつかありました。発達障害を持つ対象者の処遇については、その障害特性を理解することがとても重要です。そのため、後半では、「発達障害の特性と関わりポイントについて」というテーマで、社会復帰調整官による講義の時間を設けています。

本研修では、グループ討議や講義等を通して、処遇の充実を図ることを目的としています。

〈研修の進め方〉

I 演習

グループ討議 (25分)

発表 (10分)

解説 (10分)

II 講義 (40分)

発達障害の特性と関わりポイントについて

II 質疑応答 (5分)

佐賀保護観察所
佐賀県保護司会連合会

- 以下のQ1～Q4について、自分が担当保護司だったらどう対応しますか？

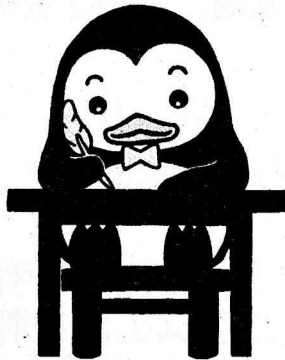
Q1 <保護観察> 4号の対象者から「全く所持金がない。数日分の生活費で構わないので、貸してもらえないだろうか」と相談を受けた。

Q2 <保護観察> 担当している1号の対象者がなかなか来訪の約束を守れず、連絡もつきにくい。一度厳しく怒った方が良いのか迷っている。

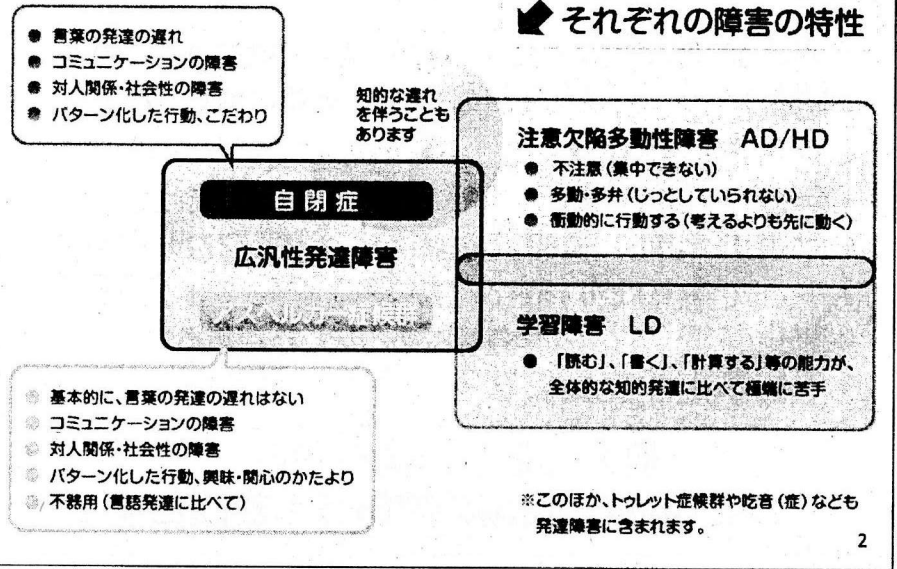
Q3 <生活環境調整> 引受人は実母。実母は、「息子は薬物を使って何度も刑務所に入り、親族から信用できないから引き受けない方が良いと言われていた。引き受けたくないが、ほかに帰る所はないだろうから、親の義務として引き受けないといけないでしょうね。」と不安そうである。

Q4 <生活環境調整> 対象者は少年院在院中で引受人は実父。本人は発達障害があり、本人の問題行動に実父が暴力や厳しい叱責で対応してきており、父子関係は非常に悪い。両親は自宅で生活させても良くなるのではないかと考えている。

発達障害の特性と 関わりのポイントについて



発達障害とは？



広汎性発達障害 (自閉症スペクトラム障害)とは？

1. 社会的コミュニケーション、相互作用の障害
 - 社会的感情の相互関係の欠如
 - 非言語コミュニケーションの問題
 - 年齢相応の社会関係の困難さ
2. 行動の特異性(同一性保持, こだわり)
 - 儀式的行動
 - 常同的な反復行動
 - 感覚の特異性
 - 興味関心の特異性, 狭さ

知的障害を伴う広汎性発達障害 (自閉症)の特徴

- 視線が合わない, 合わせようとしない
- コマーシャルなど, 場に合わない独り言を言う
- 言葉がなく, 奇声をあげる
- 特定のもの(水, 鍵, 食べ物など)にこだわる
- 回るもの, 光るものに強く関心をもつ
- 人に対する関心が乏しい
- 意味のない空虚な笑いが見られる
- 同じ動きを繰り返す(くるくる回る など)

知的な遅れや能力の著しい偏りから、
社会適応が困難となる

知的能力が高い広汎性発達障害 (アスペルガー症候群)の特徴

- 場の空気が読めない (嫌がっているのに気がつかない)
- 暗黙のルールがわからない (順番に話す など)
- 思ったことをすぐ口にする (「どうしてハゲてるの?」)
- 話が一方的である (自分の興味のある話だけ)
- 昆虫の名前, 国旗など抜群に記憶力がいい
- 一人で遊んでいることが多い (マニアックな遊び)
- 変化を嫌う (ものや行為へのこだわりがある)
- 急に予定が変更になるとパニックを起こす

能力の著しい偏りから,
対人関係, 情緒の問題を引き起こす

5

広汎性発達障害のウリは?

- 正義感が強い, まじめ
→主張の正当性を評価し対応の仕方を教える
- 論理的思考, 理数系に強さを発揮
→特性にあった進路, 活動を進める
- 記憶力が抜群
→学習や趣味に活かす。みんなの前で評価する
- パソコンなど, 機器関係に強さを発揮

問題行動や困難さへの対応を考える前に,
発達障害のプラスの面を評価する

6

注意欠陥多動性障害 (AD/HD) とは?

- 不注意
 - 不注意, 注意の持続の困難
 - 聞いていない, 物事をやり遂げられない
 - 順序立てられない, 物をなくす, 忘れる
- 多動
 - もじもじする, 座ってられない
 - 静かに活動できない, しゃべりすぎる
- 衝動
 - すぐ答える, 順番を待てない
 - 他人を妨害する, 我慢できない, ゆっくり活動できない

ADHDとは自分の行動が抑制できない障害

7

注意欠陥多動性障害 (AD/HD) の特徴

- ぼんやり, 注意散漫タイプ
 - 話を聞いていない (他のことに注意が向く)
 - ものを置き忘れる
- キレやすく衝動的なタイプ
 - 集団活動で順番が守れない, おしゃべり好きで話に割り込む
 - 一定の場所にじっとしていない
 - すぐに乱暴する
- 混合タイプ
 - 座っていても手遊び
 - 好きなことには集中する

ADHDは一様ではなく様々なタイプがある

8

注意欠陥多動性障害 (AD/HD) のウリは？

- 創造性の高さ
→ 芸術活動, ユニークな意見, 発想力の豊かさを評価する
- 人助けが好き, 行動力がある
→ 人の役に立つことで自己肯定感を育てる
- 変化に敏感
→ 緊張時に思わぬ力を発揮することもある
- おっとりしている
- 好きなことに抜群の集中
- 正義感が強い

一次障害と二次障害

発達障害の特性から生じる
生活上の直接的な問題

一次的な問題 (一次障害)

無理解
失敗・挫折
自己肯定感の低下

特性への理解
環境調整

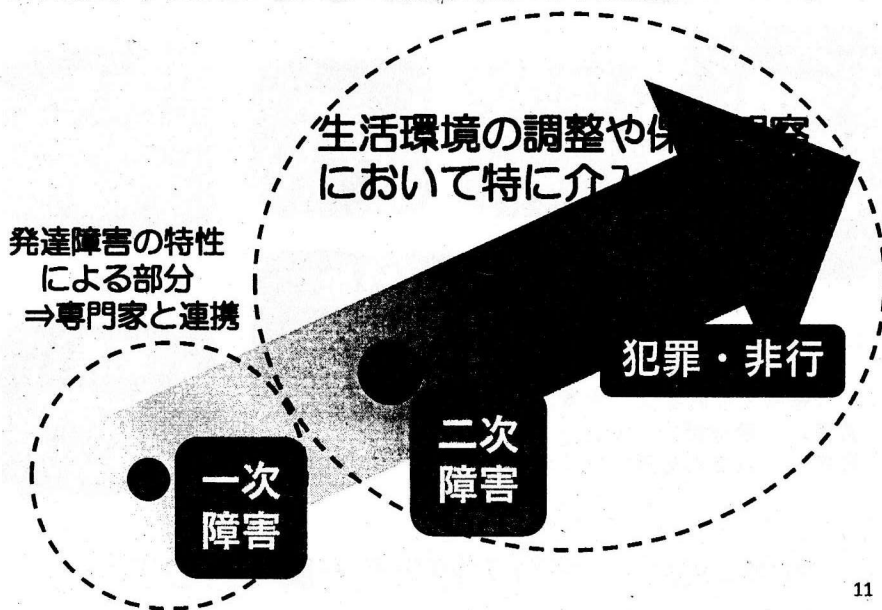
二次的な問題 (二次障害)

身体症状
精神症状
不登校/ひきこもり
暴言/暴力

生きやすい環境

など

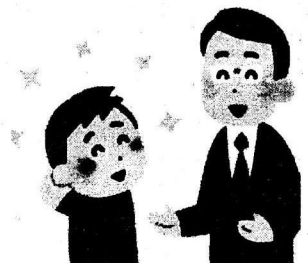
発達障害のある対象者の処遇



関わりのポイント①

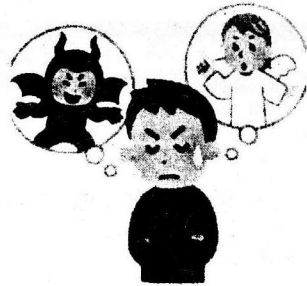
☆できたことをほめる

☆できないことを叱らない



関わりのポイント②

☆善悪やルールをはっきりと伝える



13

関わりのポイント③

説明や指示は、

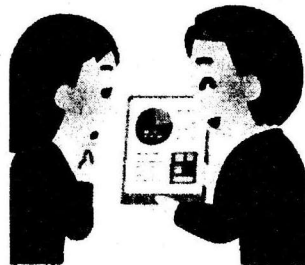
☆短い文で
☆順を追って
☆具体的に



14

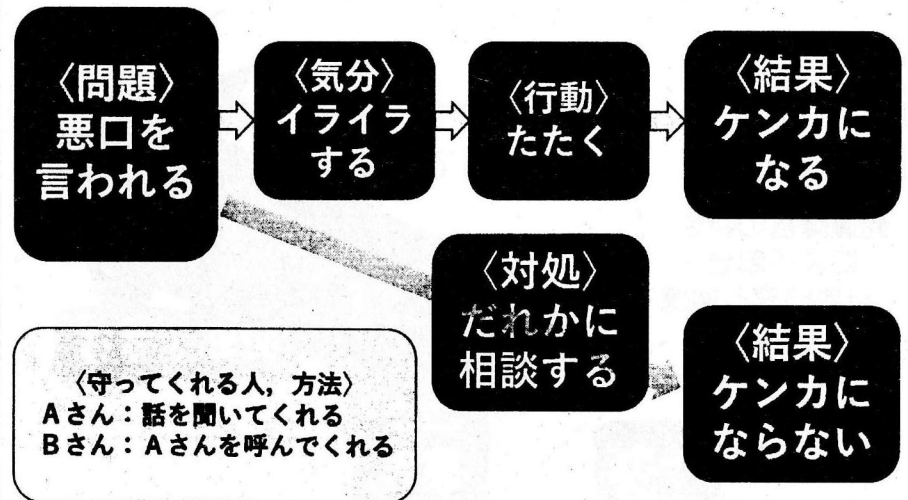
関わりのポイント④

☆視覚的な情報を提示して説明する



15

☆解決方法を視覚化するのも効果的



問題の過程と今後の約束を確認できる工夫

16

関わりのポイント⑤

☆安心できる環境を整える



17

佐賀県が設置する発達障害の相談窓口

- 佐賀県東部発達障害者支援センター「結」
鳥栖市江島町江島町3300-1
TEL 0942-81-5728
- 佐賀県西部発達障害者支援センター「蒼空（そら）」
多久市北多久町大字小侍45-31 多久市母子健康センター内
TEL 0952-37-1251
- 佐賀県発達障害者就労支援センター「SKY」
佐賀市駅前中央1丁目7-131
TEL 0952-20-2971
- 発達障害児（者）専門相談窓口
事業委託先：NPO法人それいゆ
TEL 0952-37-0250

※専門相談窓口の開所日は決まっており、相談するには予約が必要です。
事前にお電話でお問合せください。

18

情報の管理に関するお願いです！

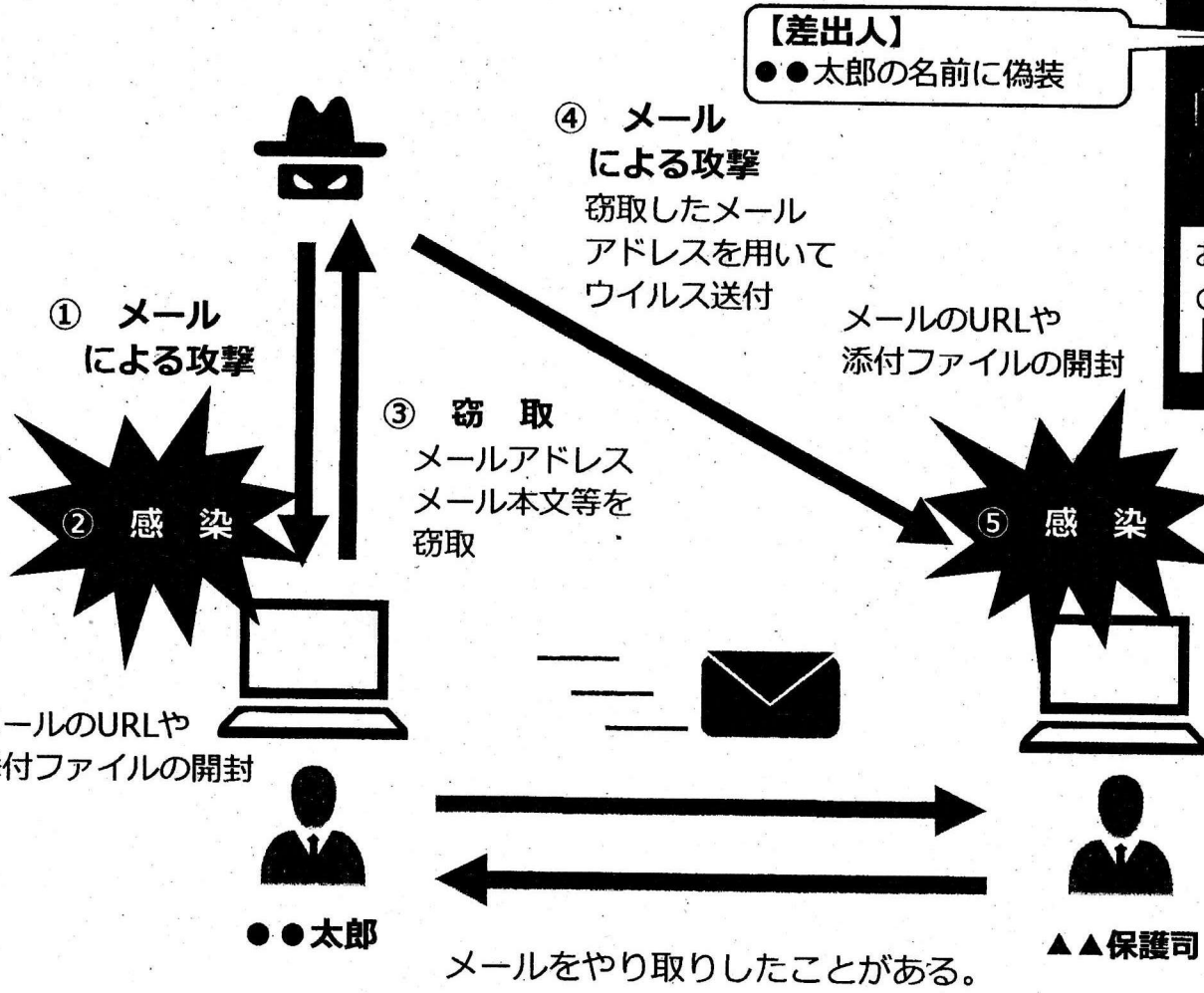
～なりすましメールによるパソコンのウイルス感染について～

最近、コンピューターウイルス「Emotet（エモテット）」による感染被害が拡大しています。パソコンがこのウイルスに感染すると、

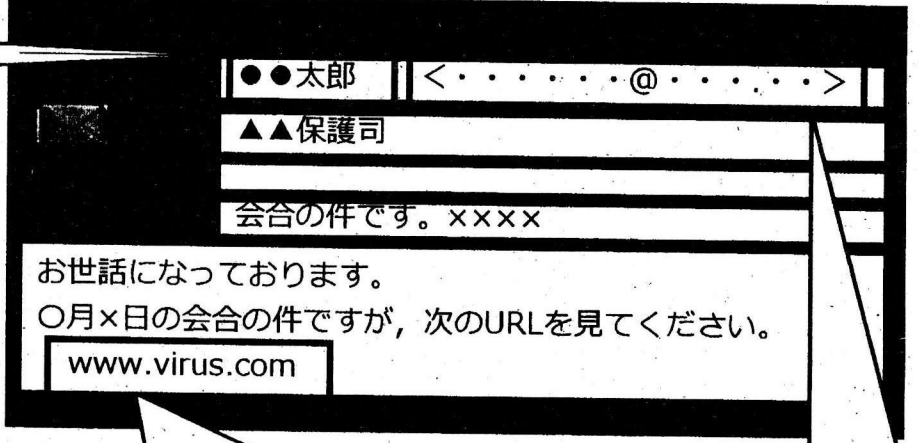
- ・パソコンに保存されているメールアドレスや過去のメール、その他パソコンに保存されている情報が盗まれる
- ・感染したパソコンからのメールになりすましたメールが第三者のパソコンに送られ、第三者のパソコンにも感染が拡大する可能性があります。

Emotetウイルスへの感染の仕組み

＜なりすましメールの例＞



【差出人】
●●太郎の名前に偽装



クリックするとウイルスに感染するURLを記載（感染させるための電子ファイルが添付されていることも！）

実際のメールアドレスとよく似たアドレスを偽装

対処法

- ①不審メールへの注意
パソコンにて受信したメールに不審な点（送信元の名前やメールアドレスがよく似た偽装のものである、不自然にURLや添付ファイルを開かせようとする等）が認められる場合は、URLや添付ファイルを絶対に開かず、送信元に確認すること。
- ②不審メールの削除
確認の結果、送信元によるメール送信の事実がなく、なりすましメールであることが判明した場合は、URLや添付ファイルを開かずに、メールを削除すること。